

2010年5月12日

横河ソリューションズ株式会社

横河ソリューションズ

「ASTPLANNER」シリーズの「Webビューアパッケージ PSLX PF 版」を発売

— 生産情報システムの標準インタフェースに対応 —

横河ソリューションズ株式会社（本社：東京都渋谷区 社長：木畑 仁）は、製造業の生産計画立案をサポートするソフトウェア製品、生産スケジューラ「ASTPLANNER（アストプランナー）」シリーズとして、生産系情報システムの標準インタフェース“PSLX”に対応した「Webビューアパッケージ PSLX PF 対応版」を開発、5月13日から販売を開始しますのでお知らせします。

「ASTPLANNER」は、生産設備を制御する現場生産システムに生産計画を指示するとともに、現場生産システムからの実績データを受けて生産計画の再スケジューリングを行うAPS（Advanced Planning & Scheduling）分野のソフトウェアです。

今回発売する「Webビューアパッケージ PSLX PF 対応版」は、APSソフトで作成した生産スケジュールを、PSLX PF インタフェースを介して Web ブラウザ上でグラフ表示するソフトウェアパッケージです。生産スケジューリングでもっとも利用されているガントチャート形式のグラフを、インターネットに接続したパソコン上で確認することができます。

開発の背景

製造業で使用されている情報システムには、APS（Advanced Planning & Scheduling）のほか ERP（Enterprise Resource Planning）、MES（Manufacturing Execution System）など、役割別に様々な種類があります。ところが、これらの情報システム同士でデータをやり取りするためのインタフェース規格が統一されていなかったため、生産情報システムとして統合するためにはインタフェースソフトウェアを別途製作しなければならず、多大な費用と時間を要して いました。

このため、NPO 法人ものづくり APS 推進機構が PSLX 規格を策定し、標準化を目指して国際標準規格団体などに採用の働きかけを行っています。PSLX 規格に則ったインタフェースソフトウェアである PSLX PF モジュールに対応することで、ベンダーの異なる情報システム間でデータのやり取りが容易に行えるようになり、ユーザの利便性が大幅に向上します。

当社は、この PSLX PF モジュールに対応した「ガントチャート表示ソフトをいち早く開発しました。

製品の特長

1. 場所を問わずに閲覧可能

汎用ブラウザを使って生産スケジュール作成で一般的に使用されるガントチャート（縦軸に工程、横軸に時間を取り、工程ごとに要する時間を横線で表現したグラフ）のデータ表示を行うことができます。汎用ブラウザで表示できるため、工場内にとどまらず、遠隔地の事務所等からでもデータを確認できます。

2. ベンダーを問わないオープン性

PSLX 規格に準拠している生産情報システムであれば、他社製品であってもユーザの自作ソフトであっても、ガントチャートを表示できます。

【 主な市場 】

電機、機械などの加工・組立て産業、食品・薬品など製造業全般

【 用途 】

生産スケジュールリング立案後のガントチャート表示

【 販売目標 】（国内販売のみ）

2010 年度 30 本

2011 年度 40 本

以上